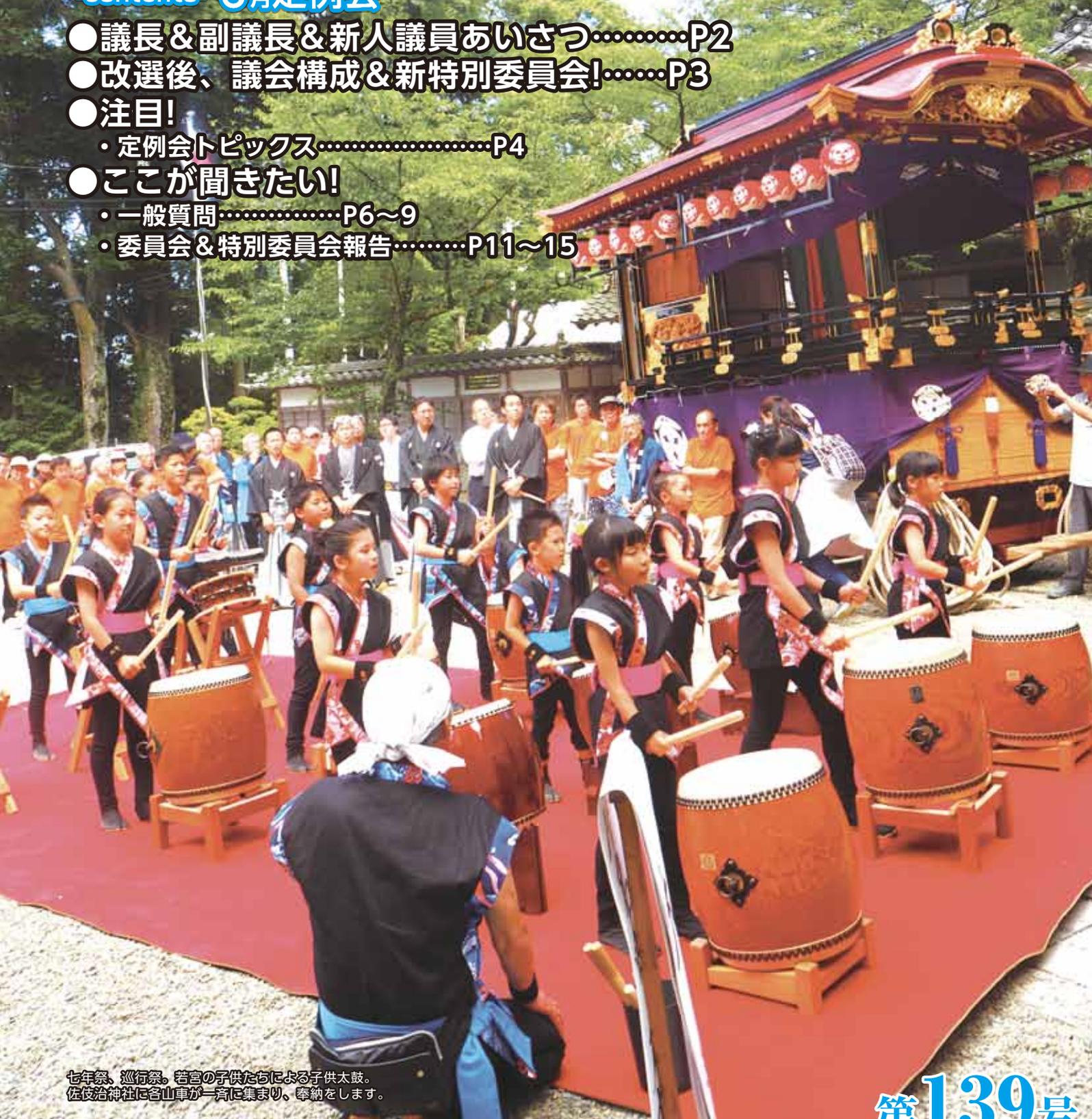


# 議会だより

## -contents- 6月定例会

- 議長&副議長&新人議員あいさつ……………P2
- 改選後、議会構成&新特別委員会!……………P3
- 注目!
  - ・定例会トピックス……………P4
- ここが聞きたい!
  - ・一般質問……………P6~9
  - ・委員会&特別委員会報告……………P11~15



七年祭、巡行祭、若宮の子供たちによる子供太鼓。  
佐伎治神社に各山車が一同に集まり、奉納をします。

## 議長就任のご挨拶



議長  
上尾 徳郎

佐伎治神社の七年大祭の祭囃子が聞こえる中で、「令和」の新しい時代の幕が上がりました。

4月の統一地方選挙では、3名の議長経験者の先輩が引退されて4名の新人議員が加わり、5月の臨時議会の組織替えに於きまして議長に就任いたしました。その職責の重さを感じております。

今回の議会構成では、特別委員会を改編して「総合計画・総合戦略調査特別委員会」「議会改革調査特別委員

会」を設置しました。

令和の新時代に向けて、高浜町の最上位計画の「新総合計画」と人口減少対策の視点で実施する戦略と重点プロジェクトを定める「総合戦略」の策定や町民の皆さんの声を議会活動に活かし、議会の活性化を図るなどの取り組みを進めてまいります。

高浜原子力発電所や災害制圧道路の整備また、高齢者・防災対策など、町の諸課題に対し、高浜町民の暮らしの「安全と安心」を守る為に議会として付託に応えようと「信頼される議会」開かれた議会を目指してまいります。

皆様の叱咤激励をお願い致します。ご挨拶といたします。

## 副議長就任のご挨拶



副議長  
井ノ元 康夫

春に行われました、統一地方選挙で、4名の新人議員が誕生し新たな体制となり、臨時議会で副議長の重責を担うこととなり、身の引き締まる思いであります。

人口減少が進み、従来の制度や仕組みが大きく変化する中、町議会の果たす役割は極めて重要であります。議会一丸となって、多くの課題に全力で取り組み、積極的に政策提言を行うなど、更なる活性化に向けて努力してまいります。

議長を支え、公正かつ円滑な議会運営に努めてまいります。皆様のご指導ご鞭撻の程お願い申し上げます。

## - 新人議員ご挨拶 -



新人議員  
松井 昭人

若者から高齢者まで幅広く、皆さまの声を届け、互いに支えあい、協力し合えるよう頑張ります。よろしくお願い致します。



新人議員  
河島 浩彦

このたび4月の高浜町議会選挙において、多くの方々のご支援をいただき議会に立つことができました。初心を忘れることなく、親しみやすく開かれた議会を目指し、皆様からの声を大切にした議会活動や政策提言に取り組んでまいります。



新人議員  
松岡 茂和

令和時代にふさわしく、信頼される議会づくりと誰もが住みよいまちづくりに微力ながら精いっぱい尽力いたしますのでよろしくお願い致します。



新人議員  
矢野 秀夫

まず私を議員にして頂いた、有権者の皆様方に感謝すると共に、お礼を述べたいと思います。私は町民の貴重な税金から報酬を頂く身と成りました、私は町の発展の為に働きます。公約やその他の課題に結果を出すべく努力します。ビジョンを示し、驕る事なく謙虚な姿勢で仕事に臨む所存です。町づくりにはコミュニケーションが何よりも大切です、お気軽にお声がけ下さい。

# ■改選に伴い、議会構成が変わりました！

## 高浜町議会構成表 令和元年5月8日現在

<b>議長</b>	上尾 徳郎	<b>副議長</b>	井ノ元 康夫
<b>■常任委員会</b>		<b>■議会運営委員会</b>	
<b>総務産業 7人</b>	<b>厚生文教 7人</b>	<b>予算決算 13人</b>	<b>議会運営 6人</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・委員長 大塚ひとみ</li> <li>・副委員長 磯部 武史</li> <li>・委員 松井 昭人・矢野 秀夫 井上 順也・西野 朋宏 井ノ元康夫</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・委員長 廣瀬とし子</li> <li>・副委員長 河島 浩彦</li> <li>・委員 松岡 茂和・児玉 千明 小幡 憲仁・上尾 徳郎 渡邊 孝</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・委員長 小幡 憲仁</li> <li>・副委員長 児玉 千明</li> <li>・委員 議長を除く全員</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・委員長 磯部 武史</li> <li>・副委員長 西野 朋宏</li> <li>・委員 児玉 千明・大塚ひとみ 小幡 憲仁・廣瀬とし子</li> </ul>
<b>■特別委員会</b>			
<b>原子力対策 13人</b>	<b>総合計画・総合戦略調査 6人</b>	<b>議会改革調査 7人</b>	<b>広報 6人</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・委員長 松岡 茂和</li> <li>・副委員長 大塚ひとみ</li> <li>・委員 議長を除く全員</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・委員長 西野 朋宏</li> <li>・副委員長 小幡 憲仁</li> <li>・委員 松井 昭人・児玉 千明 井上 順也・廣瀬とし子</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・委員長 大塚ひとみ</li> <li>・副委員長 松岡 茂和</li> <li>・委員 河島 浩彦・矢野 秀夫 井ノ元康夫・磯部 武史 渡邊 孝</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・委員長 児玉 千明</li> <li>・副委員長 松井 昭人</li> <li>・委員 河島 浩彦・松岡 茂和 矢野 秀夫・井上 順也</li> </ul>

若狭消防組合議会議員…松井昭人・松岡茂和・井上順也

嶺南広域行政組合議会議員…上尾徳郎・小幡憲仁

若狭広域行政事務組合議会議員…大塚ひとみ・磯部武史・小幡憲仁

高浜町監査委員…井上順也

福井県後期高齢者医療広域連合議会議員…上尾徳郎

# ■新たに特別委員会が立ち上がりました！

## 総合計画・総合戦略調査特別委員会 委員長 西野 朋宏 高浜町の将来を展望し目指すべき将来像を示す!!

高浜町の最上位計画である「総合計画」及び将来の人口展望を踏まえた「総合戦略」を令和3年度に新たに策定されることから、特に人口減少対策の視点から実施する戦略と重点プロジェクトを精査し、目指すべき将来像を検討するため町議会として、その緒問題を調査・審議することを目的に設置しました。



## 議会改革調査特別委員会 委員長 大塚ひとみ 町民に信頼される議会を目指して！

議会改革の取り組みは、これまでも先達により行われてきましたが、今一度、議会がどうあるべきか、議員がどうあるべきか、今のままの議会運営でよいか、その目指す姿を実現するための課題は何か。それらの検討にあたっては、町民の皆さんとの対話から糸口を見つけていきたいと思っています。

委員会の傍聴や、テーマを決めての話し合いの場を設けますので、是非ご参加ください。



## 消費税・地方消費税の増税により生じる負担増加による消費への影響を緩和

TOPICS

2019年10月に予定されている消費税・地方消費税の10%への引き上げが低所得者・子育て世帯(0~2歳児)の消費に与える影響を緩和するとともに、地域における消費を喚起し下支えすることを目的として、プレミアム付商品券の販売を行う市区町村に対し、その実施に必要な経費を国が全額補助で実施される事業である。

●割引率：20%(プレミアム補助額：5千円)

●使用可能期間：2019年10月～2020年3月までの間で高浜町が定める期間



①2019年度住民税非課税者

・購入限度額：額面2.5万円(販売額2万円)

②2016年4月2日～2019年9月30日までに

生まれた子が属する世帯の世帯主

・購入限度額：額面2.5万円(販売額2万円)×3歳未満の子の数

商品券の1枚当たりの額面は、利用しやすい500円に設定予定であり、分割販売も可能となるように検討されている。取扱業者は高浜町内の店舗を対象として公募される。

(財源 国庫補助金 1619万1千円)

(河島浩彦)



プレミアム付  
商品券助成事業

## 長期的な赤字経営からの抜け出しを目指す

TOPICS



ジョリーファーム(いちご農園)

昨年度は、第一次産業分野(特に農業)に特化し、事業体制のスリム化を図ってきた。

事業体制スリム化に於いて常務役員含め9名だったが、平成31年度は、4名の新体制でスタートする。

令和元年度に於いては、経営基盤である直営の企業園芸(令和元年9月本格運営)を園芸施設工事期間中の安全・予定工期完成に注

力し、本格稼働に向け組織体制の充実を図り、組織の若返り、後継者の育成を視野に入れ人材の発掘を戦略的に開始。

経営基盤の早期安定化を図るとともに、高浜町の一次産業の活性化目指している。自主事業としては、ジョリーファーム(いちご農園)の管理業務契約の継続、直営園芸の開始(令和2年度計画は60t/年=5000万円)を予定している。

(松井昭人)



(株)いきいきタウン  
高浜経営状況報告



# 6月定例会では以下の議案を慎重審議しました

議案番号	議案内容	議決結果	渡邊	小幡	磯部	井ノ元	廣瀬	上尾	大塚	井上	西野	児玉	矢野	松岡	河島	松井	関連ページ
○…賛成 ×…反対 △…棄権 ▲…欠席等 ※議長は採決に参加しないので「/」となります																	
議案第36号	令和元年度高浜町一般会計補正予算（第1号）	賛成多数可決	×	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	P5・P10
議案第37号	令和元年度高浜町介護保険特別会計補正予算（第1号）	賛成多数可決	×	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	P5・P12
議案第38号	高浜町町税条例の一部を改正する条例	賛成多数可決	×	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	P4・P5 P11
議案第39号	高浜町保健福祉センター空調設備更新工事請負契約	全員賛成可決	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	P12
議案第40号	道路改良工事（町道柿ヶ渡線）第3工区請負契約	全員賛成可決	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	P11
議案第41号	道路改良工事（町道柿ヶ渡線）第4工区請負契約	全員賛成可決	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	P11
議案第42号	高浜中学校校空調設備改修工事請負契約	全員賛成可決	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	P12
請願第3号	日本政府に「核兵器禁止条約」への賛同と批准を求める意見書の提出に関する請願	賛成少数不採択	○	×	×	×	×	/	×	×	×	×	×	×	×	×	P11
発委第2号	高浜町議会会議規則の一部を改正する規則	全員賛成可決	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	—

議会日より138号の発委1号で全員賛成で可決とありましたが、賛成多数で可決の間違いです。お詫びして訂正いたします。

## 本会議での質疑・討論

### 質疑 議案第36号

●予防接種事業について

井上順也議員

高齢者肺炎球菌予防接種、風しん第5期予防接種の対象者、実施方法、周知方法について伺う。

保健福祉課長

高齢者肺炎球菌予防接種および風しん予防接種対象者は、7月に個別通知する。

### 討論 議案第36号

●プレミアム付商品券助成事業について

反対討論

渡邊 孝議員

10月予定の消費税増税に関わる政策経費が多く計上されている。

賛成討論

井上順也議員

プレミアム付商品券は、増税による所得が低い方や子育て世帯の方への影響緩和を行うものである。

### 討論 議案第37号

●介護保険料減免に伴う

補正(減額)修正について

反対討論

渡邊 孝議員

介護保険料軽減というが、財源

は消費税増税である。

賛成討論

小幡憲仁議員

政府の消費税増税に伴う低所得者対策による保険料減免に伴う保険料収入の減額と、不足額の一般会計からの補てんである。

消費税増税の是非に関わらず賛成とすべき。

### 討論 議案第38号

●地方税法等の改正に伴う町税

反対討論

渡邊 孝議員

消費税増税による消費の落ち込み対策である。



七年祭神輿



磯部 武史 議員

## Q 高齢者の移動手段確保と 中心市街地の活性化対策を

**A** 高齢者の安全性、利便性を  
絶えず追及していく



輪島市の周遊カート

**Q** 高齢ドライバーによる  
事故の報道が後を絶たな  
い。

移動手段の確保が必要で  
ある。

以前の答弁で、周遊バスは運行事業者の人手不足で難しいということであった。輪島市等が無料で運行している、周遊カーは2種免許が必要なく、人材不足問題のハードルが下がる。中心市街地活性化にもつながる周遊バスの導入を求める。



桐生市の低速コミュニティバス

**A** 赤ふんバスのフリーパス制度導入に向け料金など最適なバランスを探っている。次年度当初よりスタートさせたい。

周遊バスは、立地適正化計画でも触れられており、J R、路線バス、交通事業者において議論を進めている。

輪島市等で実証実験が行われている新たな公共交通システムは、コンパクト化を目指す高浜町においても親和性が高い。実証実験の動向を注視していく。

## Q ブルーフラッグ認証効果は



井上 順也 議員

**A** 取得前後3カ年の平均海水浴客は  
9千人増加



4年目を過ぎ、正念場の和田ビーチ

中学校の行事中における子供たちの命を守るための交通安全対策が図られているのか。

**A** 列を乱さない、車道に出ないなど基本を指導。前後に教職員がついて安全確認を行い移動している。

高浜駅前の横断歩道表示の塗りなおしは7月に行う。

**Q** ブルーフラッグ認証効果とその結果の対応は、どのように考えているのか。

**A** 町全体の観光入込数は、取得前後3カ年、9千人増加している。今後は海水浴以外の春から秋にかけてのスポーツアクティビティやキャンプにも目を向ける。

鎌倉、須磨などの有名ビーチのこれまでの取り組みを活かしていく。

**◆高浜町の交通安全対策について**

**Q** 保育所の散歩中や、小

**◆食品ロス削減の対応について**

**Q** 「食品ロス削減推進法」が成立した。

**A** もったいない意識の啓発、国、県の取り組みと歩調を合わせていく。

●その他

認証4年目で、これらが正念場。受入れ体制の充実など、効果につなげる対策をとるべきである。

## Q 幼保無償化法案可決に伴う給食費実費徴収について問う

**A** 3～5歳児の保育料は無料、給食費は実費徴収

廣瀬 とし子 議員



令和元年10月からの保育料

	0～2歳児	3～5歳児	給食費
第1子	全額	無料	徴収
第2子	半額	無料	徴収
第3子	無料	無料	無料

- 幼児教育・保育無償化により、3～5歳児の保育料は無料となりますが、給食費は実費徴収となります。
- 保育料や給食費がかかる場合であっても、年収が一定未満などの条件を満たす世帯は減免制度があります。

**Q** 先ごろ幼保無償化が可決され、本年10月から施行されることとなった当町では、現在第2子が基準額の半額、第3子は無料である。無料化の施行を受け、当町ではどのように料金体系が変わるのか。

**A** 無償の対象となるのはあくまで施設の利用料であり、給食費等は対象外となる。これまでは保育料に含まれていた給食費について、10月以降、別途徴収することとなる。

**Q** 児童の通学路の安全対策について最近園児が交通事故に巻き込まれ、幼い命が失われるという痛ましい事故が発生している。交差点で信号待ちをする児童が多く見受けられる。安全対策はどうなっているのか。

**A** 交差点周辺や横断歩道など、事故の危険性が高い場所において、各校のPTAや民生委員、老人会などの方々に協力をいただきながら、登下校を見守っている。



通学路になっている交差点

**◆住宅整備について**  
**Q** 中町広場内の町管理の住宅が老朽化している。町の中心にあるため、景観が悪い。対策を考えているか。  
**A** 来年度に解体撤去を行いたいと考えている。

## Q 国民健康保険税の軽減を

**A** 負担の適正化に取り組む

渡邊 孝 議員



**Q** 国保財政の基盤は弱い。全国知事会は国に1兆円の国保への公費投入を求めている。

また、全国市長会は子育て世帯の負担軽減を図るため、子どもに係る「均等割」保険税を軽減する支援制度を国に求めている。高浜町でも実施できないか。

**A** 「均等割」を廃止すれば一世帯当たりに係る「平等割」保険税が増加する。加入者負担の適正化に取り組む。

**◆原発のバックエンド対策について**

**Q** 町長は、衆議院原子力問題調査特別委員会に参考人として出席された。

その発言の中で核燃料サイクル政策に固執されたが、それは原発を動かし続けるためである。

り、核の「ゴミ」の後始末も確立されていないなかで非常に無責任と思うがどうか。

**A** 核燃料サイクルや高速炉開発は、発電以上に廃棄物の減容化や有毒性の軽減効果が図れるため期待している。



核のゴミを排出し続ける、高浜原子力発電所



松岡 茂和 議員

## Q 野瀬町政の最重要課題とその対応は

**A** 人口維持が喫緊の課題、人材確保・育成が鍵

**Q** 財政豊かな高浜町も人口減少、少子高齢化が進み消滅自治体に含まれている。今は生活重視の政策が最重要と考えるが野瀬町長の考えは。

**A** 日本創生会議が2040年迄に896の自治体消滅の可能性を発表。高浜町は「まち、ひと、しごと創生総合戦略」を策定し、人口減少対策を進めている。人口維持が喫緊の課題である。

防災、医療、教育、雇用等体制整備が必要であり今後は人材確保、育成が鍵となる。

**Q** 労働力確保のための高齢者、女性、外国人就労対策は。

**A** 高齢者就労はシルバー人材センターが活躍。女性就労は男女共同参画プランを推進



する。外国人労働者や外国人観光客増加を見据え、多言語表示案内板の設置等対策を実施する。

**Q** 原子力規制委員会はテロ等特別重大事故対処施設工事が、5年の期限内に完成できなければ運転させないとの表明であったが、それに対する見解は。

**A** 5年が妥当か疑うが決定した以上事業者に尽力頂く。

## Q 動く防犯カメラ、ドライブレコーダーの活用できないか

**A** 小浜警察署から要望があれば

児玉 千明 議員



**Q** 以前からも、防犯カメラ設置の議論がされているが、高浜町は防犯カメラの設置はしないのか。

**A** 防災や、道路情報の為のカメラと兼用しているが、防犯設置カメラを設置する予定はない。現在11箇所の設置。

**Q** 交通安全も兼ね、公用車はもちろんドライブレコーダー見守り隊のようなものを設置してはどうか、防犯カメラより安価で、警察と連携し民間にも協力を

募れば抑止力として効果的なのは。

**A** 公用車のドライブレコーダー設置率は20%、順次設置していく。敦賀市で、そのような取り組みをしているのは把握している。小浜警察署から要望があれば、検討したい。

●その他  
学校における「働き方改革」の現状について。投票率の向上を図る施策について。を質問

## Q 海洋プラスチックごみ問題を町としてどのように捉えているか



**A** 観光・食・健康への影響が懸念される喫緊の課題と認識している 大塚 ひとみ 議員

**Q** 世界的、地球的規模の海洋プラスチックごみ問題は、我が町にとっても観光・漁業、居住環境へ影響を及ぼすものである。年々増加するこのごみについて、町として今何ができるか。

**A** 回収は海岸清掃として業者に委託発注、地元住民の定期的な清掃を頂いている。発生抑制は不法投棄の監視や分別の徹底の呼び掛け等強化、総量減はエコバック持参やレジ袋を断る等、引き続きの住民理解の周知が必要と考える。環境教育は町内小学校4年生が清掃センター見学やごみ拾い体験を通して大切さを学んでいる。「海洋プラスチックごみ対策アクションプラン」に沿って国・県の動向を注視し対応していく。



海洋プラスチックゴミ



**Q** 大学等進学での高浜町独自の奨学金(給付型)制度の早期創設を。

**A** 現在、給付型ではなく、奨学金の貸与を受けて大学等に進学し卒業後に高浜町に居住する者に對しての施策として「返還支援」を検討、整備したい。

## Q 国の原子力政策に対する立地自治体の今後の取り組みは



小幡 憲仁 議員

**A** 今後の日本のエネルギー政策にとって立地自治体の行動が非常に重要

**Q** 野瀬町長は今年4月、国会に出席し意見陳述された。ネットで拝見したが立地自治体の思いを見事に代弁されていた。

町長はどのような感想を持たれたか。また、国が原子力の推進方針を明確に示していない中で、立地自治体の今後の取り組みは如何にあるべきか。

**A** 衆議院原子力問題調査特別委員会に出席し、原子力政策の明確化、バックエンド対策、交付金制度等について意見陳述し



衆議院の委員会では答弁に立つ野瀬町長

質疑に答えた。政府や国会議員は原子力政策に関し積極的な意見の発信がなく矢面に立たない。立地自治体が行動するほかないと感じた。

◆保育士の職場待遇の改善について

**Q** 保育士の育児休業の取得や勤務中の休憩時間確保の実態はどうか。

**A** 一年間の育児休業取得が多い。休憩は午睡時間に取っているが、午後4時以降になる場合もある。保育士の職場待遇の改善に取り組む。

●その他  
「孫守支援制度」についても質問



# 佐伎治踏切拡幅に伴う周辺道路改良促進の必要性を指摘

## 予算決算

### 常任委員会報告

委員長 小幡 憲仁

◇ 6月10日(月)

#### ●議案第36号

#### ■令和元年度一般会計補正予算

歳入歳出にそれぞれ9459万1千円を追加し、予算総額を106億2273万6千円とする。

#### 【総務費】

#### ◎総合行政システム変更業務

委託料：300万9千円

幼児教育無償化に伴うシステム変更に関し無償化の影響について質疑。

無償化対象は保育料のみで給食費は



交通量が増加した一の橋交差点

含まれない。

高浜町は給食費を保育料に含むため、無償化後は給食費分を負担することになるが、詳細取扱いは現時点で不確定。

また、第2子保育料半額、第3子全額無料の影響も詳細は不確定と答弁があった。

#### 【土工費】

#### ◎プレミアム付商品券事業

：1619万3千円

消費税増税対策で国が実施する

プレミアム付商品券発行について質疑。



拡幅予定の佐伎治踏切

高浜町商工会が販売し、対象となる

住民税非課税世帯と3歳未満児の保護者に商品券を販売。

コンビニでも使えるようにすることと、5千円単位で分割購入を可能とし額面も少額化するなど便宜性を高めると答弁があった。

#### 【土木費】

#### ◎道路改良事業：2354万円

佐伎治踏切拡幅に伴う道路改良設計業務委託について質疑。

踏切幅員、車道6m、歩道2・5mが確保される計画であることや事業実



拡幅事業推進を要望している佐伎治神社参道



現の経緯の答弁があった。  
南山手線や佐伎治神社参道、子生川の一の橋交差点の改良整備について早急な事業推進を要望。

# 旧柿ヶ渡線、避難道路の多重性確保と利便性向上へ

## 総務産業

### 常任委員会報告

委員長 大塚 ひとみ

◇6月11日(火)

#### ●請願第3号

日本政府に「核兵器禁止条約」への賛同と批准を求める意見書の提出に関する請願

委員からは、「核を持っていく国と、持たない国がある現状で、力の均衡が保たれ平和に繋がっており、心情的には分かるが、現実的に核の傘で守られていることや、離脱したら日本がどうなるのかをもっと真剣に考えるべきである。

また、高浜町として、原子力平和利

用を行い、国策として電気エネルギーの安定供給をやってきたという自負がある。

この意見書は核を否定している内容であり、賛成は難しい。

発電所を誘致している我が町から意見書を提出することは反対」との意見があった。

#### ●議案第38号

高浜町町税条例の一部を改正する条例について

この条例は、地方税法等の一部を改正する法律が施行されたことに伴う改正である。

委員からは、单身児童扶養者の非課税措置の対象者数と対象要件について質疑があり、理事者側から83名、未婚のひとり親であり、女性、男性の区別はないとの回答があった。

また、单身児童扶養者の申請方法や、どのように周知するのかの問いには、確定申告の際に申告書類に記載する。あるいは給与所得者が事業者に提出する扶養申請書に、新たに未婚のひとり親に該当するかどうかを申告するものであり、一般的な広報として行うが、個別に広報することまではしないとの回答があった。

#### ●議案第40号

道路改良工事(町道柿ヶ渡線)第3工区請負契約について

・契約金額 5億4216万円  
・契約相手方 吉田開発株式会社

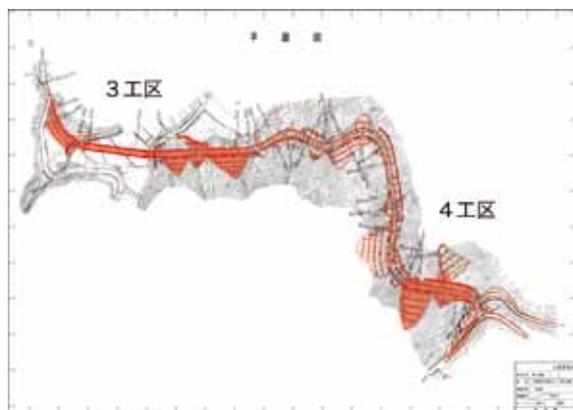
#### ●議案第41号

道路改良工事(町道柿ヶ渡線)第4工区請負契約について

・契約金額 3億4017万8400円  
・契約相手方 株式会社 平川

関連議案の為、一括審議を行った。

この道路改良工事は、町道柿ヶ渡線ルートを見直し、防災機能を備えた2車線道路として整備し直すことで、避難道路の多重性確保と地域住民の利便



柿ヶ渡線平面図

性向上を図るものである。

工事にあたり指名競争入札の落札業者が決定したため、請負契約を締結するための議会議決である。

委員からは現在の柿ヶ渡線の勾配・幅員と、それが工事をするとどうなるのか。また積雪時の対策は。の問いに、12%、15%という急勾配のところもある。今後は最高勾配でも7.5%となる。かつ2車線となる。融雪装置も検討したが、水源が確保できない為設置はしない。除雪路線として指定し、必要箇所に融雪凍結剤を配置予定との回答があった。

その他、工事管理についての質疑や、神野制圧道路の早期完成の要望などがあった。



柿ヶ渡線

# 介護保険条例の一部改正

## 厚生文教

### 常任委員会報告

委員長 廣瀬 とし子

◇6月12日(金)

#### ●議案第37号

#### ■令和元年度高浜町介護保険

#### 特別会計補正予算(第1号)

消費税率の引き上げに伴い、低所得者第1段階(第3段階)の令和元年度の介護保険料率を変更するため、条例の一部を改正する必要がある。

第1号被保険者にかかる介護保険料の軽減措置を強化したことに伴う経費を補正で計上する。

反対者からは低所得者向けの保険料の低減ということであるが、財源の裏

づけが消費増税によるものなので反対。消費税は低所得者ほど負担が重くなる逆進性の強い税制であるとの意見があった。  
賛成者からは、商品開発増税対策としての介護保険税条例が改正され、今回の補正は、保険税条例の改正に伴った適正な金額の補正であるとの意見があった。

#### ●議案第39号

#### ■高浜町保健福祉センター

#### 空調設備更新工事請負契約

当施設は平成15年度に町民の健康維持増進及び福祉サービスの推進するための拠点施設であり、診療所も併設している。

空調設備については、毎年保守点検を行い、その都度不具合箇所の修繕を実施している。

近年は不具合が多発し、修繕部品の発注に時間がかかる。

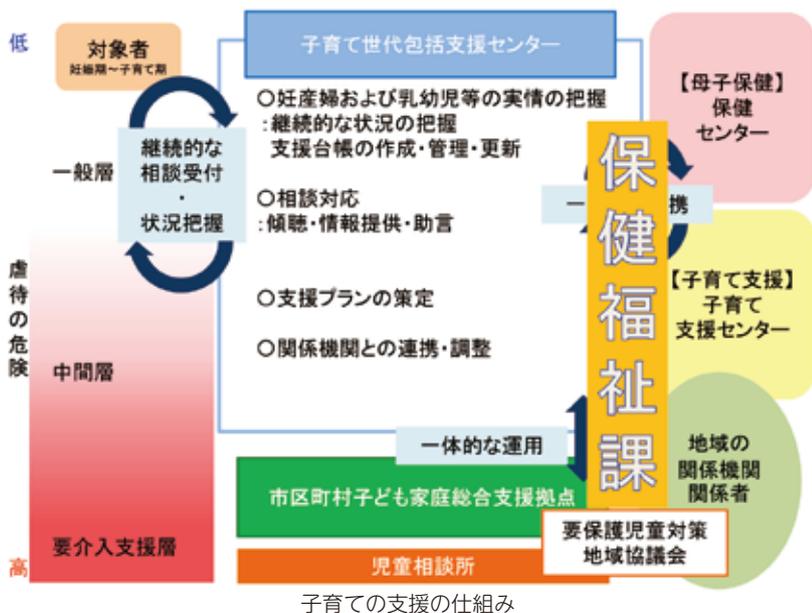
約1ヶ月間、工事箇所のみ空調機器が使用できない。

#### ●議案第42号

#### ■高浜中学校空調設備

#### 改修工事請負契約

多くの生徒が熱中症の危険や、暑さに伴う授業への集中力低下等が危惧されているため、学習環境の改善、また教職員の職場環境の改善を図るため、設置20年経過した空調設備の改修及び未設備特別教室への空調設備設置を実施する。



#### ◆視察報告

◇6月12日(金)

#### 保健福祉センター

#### 子育て世代包括支援センター

#### Kurumu(くるむ)

設置後1年の状況を確認するため

Kurumu(くるむ)を視察。

①チーム支援力の強化

②妊娠期からの家族支援



Kurumuのフリースペース



Kurumu視察の様子

# 安全性向上対策工事 実施状況を確認

## 原子力対策

### 特別委員会報告

委員長 松岡 茂和

◇6月14日(金)

#### ◆新体制で意見交換

新体制で今後の原子力対策特別委員会について意見交換した。課題山積する中、1・2号機再稼働、廃棄物中間貯蔵場所、安全対策工事等喫緊の課題を中心に調査審議することにし、また、町民の意見を聞く場を設け、議会の意思が示されるよう研鑽を積むことを確認した。

#### ◆高浜原子力発電所視察

安全対策工事等の現状を調査するた

め、高浜発電所を視察した。

宮田所長による新基準適合性審査の実施状況、1・2号機の安全性向上対策工事の実施状況、テロ等特定重大事故等対策施設について説明を受けた。

その後、重大事故発生時の事故制御、拡大防止を図る事故対応指揮ができるよう設置された緊急時対策所の地下通信、情報設備や完成したばかりの事故対応時の宿泊、待機、資材保管場所である免震事務棟内部を視察した。

従来からの安全対策工事に加え特定重大事故対処施設工事の期限内完成を目指す24時間体制で大規模工事が施工されており、順調に進められている報告を受けた。異常時の高浜町への緊急連絡要請と事故のないように工事に万全を期されるよう要望した。



# 「議会基本条例」の 制定を中間目標に

## 議会改革調査

### 特別委員会報告

委員長 大塚 ひとみ

◇6月13日(木)

#### ◆町民に信頼される

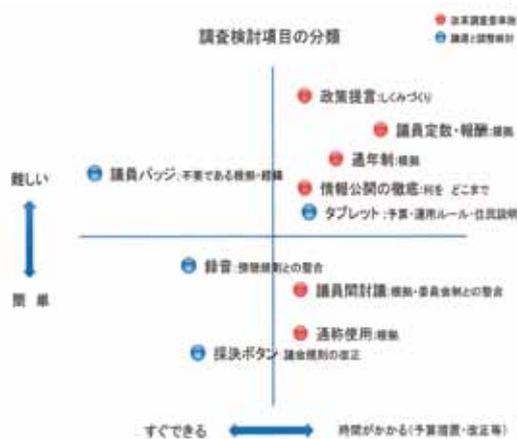
#### 議会を目指して

「地方分権時代にあり、多様な民意を集約し町政に反映する議会運営が求められており、一層の議会活性化を図るため、解決すべき諸課題について調査を行う必要がある」との目的を掲げ、特別委員会が設置された。

新人議員を含む、初めての委員会であり、住民に開かれた議会、住民の信頼を得る議会にするにはどうしていくか等、運営についての要望、意見聴取

を行った。委員からは、議会運営に関することとして、①議場の採決ボタンの使用、②タブレットの導入(ペーパーレス化)、③議場内の録音、④議員バッジの着用等について調査項目が挙げられた。また、議会の機能・活動内容に関することとして、①情報公開の徹底、②議員定数削減・議員報酬の改定、③通年制、④議員の通称使用、⑤議員間討議、⑥一般質問から政策提言へのしくみ等が挙げられた。議会運営委員会との住み分けを調整しながら、これらの課題を調査検討するにあたり、すべてを含む「議会基本条例」の制定を中間目標とすることを決定した。

最も意見の多かった「情報公開の徹底」については次回の検討事項とすることを決め委員会を終了した。



# 総合計画策定方針 (案)の検討

## 総合計画・総合戦略

### 特別委員会報告

委員長 西野 朋宏

の特性を反映した住民と行政とが一体となった協働のまちづくりを進めることができる計画とし、特に人口減少問題における様々な課題等を十分に勘案し、「持続可能な開発目標(SDGs)」の理念を踏まえつつ、次の視点を重点に、計画づくりを行う。

- 一 社会情勢の的確な把握と対応を踏まえた計画づくり。
- 二 地域特性を反映した計画づくり。
- 三 住民参画による身近で分かりやすい計画づくり。
- 四 町職員参画の計画づくり。
- 五 各分野の計画と整合性のある計画づくり。
- 六 持続可能な行政財政運営の推進と実現性・実行性のある計画づくり。

◇6月13日(木)

#### ■新総合計画策定の趣旨

現総合計画の計画期間が令和2年度をもって終了することから「新たな総合計画」を策定する必要がある。

#### ■新計画の適応期間

令和3年度から令和12年度までの10年間、令和7年度に後期5年間の必要な見直しを行う。

#### ■新計画策定の視点

社会経済動向の変化に対応し、地域

#### ■新計画策定の実施体制

- 一 高浜町総合計画審議会(有識者)
- 二 総合計画町民ワーキング委員会  
(住民代表から構成)
- 三 総合計画策定委員会(町職員)
- 四 総合計画検討委員会  
(検討委員会の設置)

#### ■新計画の策定期間

令和元年4月から令和3年3月までの2か年、令和2年12月議会において行政から基本構想案が提出され、審議を行う。



## 第187回若狭消防組合 議会臨時会

### 若狭消防組合

組会議員 井上 順也

◇5月29日(水)

若狭消防組合本部議場

議長、副議長選挙が行われ、議長に下中雅之議員(小浜市)、副議長に猿橋巧議員(おおい町)が、選出された。

#### ●議案第1号

◆令和元年度若狭消防組合議会

一般会計補正予算(第1号)  
機能別分団設立および災害対応力強化事業として、保安防、作業服等の支給、貸与品の見直し。

【全員賛成で可決】

#### ●議案第2号

◆若狭消防組合議会監査委員の選任につき同意を求めることについて  
福谷洋議員(若狭町)が全員賛成で同意された。

【全員賛成で同意】

◇6月12日(水)

若狭消防署高浜分署

第45回福井県消防救助技術大会出場に伴う激励会が行われ、はしご登はん3名、ロープ応用登はん2チームの訓練を視察した。

6月19日に実施された県大会においてロープ応用登はんの1チームが優勝し、8月25日に岡山県で行われる、全国大会に出場する。



ロープ応用登はん訓練のようす



# 平成31年第1回嶺南広域行政組合定例会開催

## 嶺南広域行政組合

組合議員 上尾 徳郎

◇3月26日(火)

敦賀市立図書館

平成31年

第1回嶺南行政組合定例会

梅津隆久副議長(美浜町)の辞任に伴ない、副議長選挙が行われ辻井雅之議員(美浜町)を選出。敦賀市長、測上管理者より提案理由説明を受けて後、議案審議、一般質問を行いその後、採決。

●議案第1号

◆平成30年度嶺南広域行政組合

一般会計補正予算(第1号)

歳入歳出ともに2億1116万2千円の増加で補正後の予算総額は10億8261万5千円。  
原子力発電所の稼働に伴う、県からの核燃料税交付金の増加が主な要因である。

●議案第2号

◆平成31年度嶺南広域行政組合

一般会計予算

歳入歳出ともに9億8067万7千円、前年度比1億922万4千円の増額。  
歳入のうち、核燃料税交付金については、原子力発電所の継続的な稼働が見込める事から、今年度と比較して1億2千万円を増額して4億8千万円を計上。

歳出は、新たに「嶺南地域企業人材確保支援事業補助金」を計上するほか、所要の見直しを行い、嶺南地域の活性化や公共交通機関の利用促進に向け、必要予算を計上。

議案審議では質疑はなく、その後、福谷正人議員(敦賀市)より一般質問が行われた。

議案採決の結果、「第1号議案」「第2号議案」共に、討論はなく、全員賛成で可決された。

# 平成31年 第1回定例会の報告

## 若狭広域行政事務組合

代表議員 小幡 憲仁

◇3月25日(月)

敦賀市立図書館

●議案第1号

◆平成30年度一般会計補正予算

【主な内容】  
介護認定支援システムの障害に伴う和解金が生じたことによる予算の増額補正

●議案第2号

◆平成31年度若狭広域行政事務組合

一般会計予算

【主な内容】  
障害支援区分認定事務費と広域ごみ焼却施設の整備に向けた既存施設の解体工事費などで予算規模2億6111万8千円とするもの。

●議案第3号

◆障害支援区分認定審査会の委員の

定数等定める条例制定

●議案第4号

◆管理者等の報酬および

費用弁償に関する条例改正

【主な内容】  
認定審査委員の定数と報酬額を定めるもの。  
全議案とも【全員賛成で可決】



解体予定の清掃センター

## 新議員による初議会を傍聴、町民の声をぜひ議会に!



### 高浜町おやジューの会 お出かけ見学会



上尾議長との傍聴記念写真

高浜町おやジューの会では毎月お出かけ見学会を開催していますが、今回は新議員による六月議会を「番外編」として傍聴しました。

町民にとって議会を傍聴する機会はなかなかありません。

会員も議会を傍聴するのは初めての方ばかり。

広い議場に入ると目の前に議員席、対面する形で理事者の皆さん。

無駄声もなく「神聖」な場であることがわかります。

新議員による初議会です。議員の皆さんの背中には町民の声があります。選挙で訴えられたことが一つでも実現できるよう緊張感のある議会として大いに期待します。

(高浜町おやジューの会事務局・山中義和)

# 高浜町議会

9月  
定例会

- 町民の皆様の議会傍聴大歓迎です! 事前予約は不要です。
- 受付は会議当日議会事務局で行っております。
- 次回定例会は9月です。お待ちしております。



ぜひ議会  
傍聴に  
お越し  
ください!

お問い合わせ 高浜町議会事務局 ☎0770(72)7710  
<http://www.town.takahama.fukui.jp/index.html>

## 編集後記

4月に地方統一選が行われ、高浜町議会にも4名の新人議員が誕生しました。そして、議会構成も変わり、新たな体制でのスタートとなります。

広報委員会にも、新人議員全員が所属し、新しい目線での議会だよりがスタートできることと期待しております。

「開かれた議会」「議会の透明化」言うのは簡単ですが、実際にいかに町民の皆さまに関心を持っていただき、身近なものにするかを念頭に、議会の様子を分かり易くお伝えできるように、努力して参りたいと思います。

少しでも多くの皆様に、議員各位の奮闘ぶりをお伝え出来ますよう、広報特別委員会一同、精進してまいりますので、今後ともご愛読くださいますようお願い申し上げます。

文責 児玉千明

### 広報特別委員会

委員長 児玉千明  
副委員長 松井昭人  
委員 井上順也

河島浩彦  
松岡茂和  
矢野秀夫

